

取扱説明書 HT自在型ボールバルブ スケールカット形



この度は、本製品をご採用いただきありがとうございます。
この取扱説明書は正しく取付け、使用していただく為のものです。
施工前に必ずお読みください。
またいつでも見られる場所に保管してください。

特徴

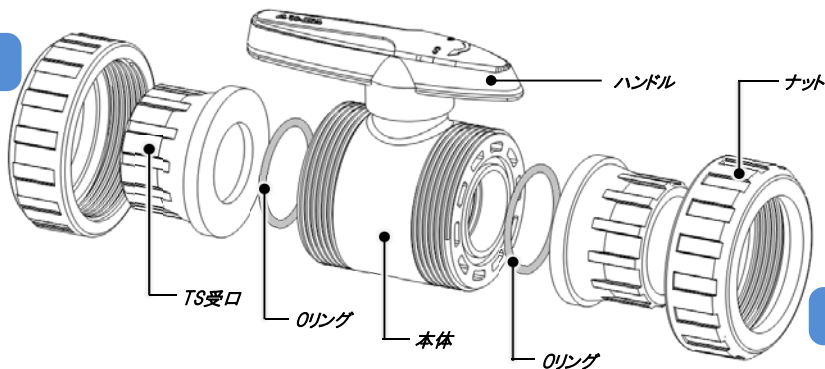
本製品はボールをカバーで覆うことにより、バルブ内部での滞留が少なく、スケールが固着し難い構造となっております。

耐熱・耐圧性能

最高耐熱温度	90℃
最高許容圧力	1.0Mpa(20℃)
温度別許容圧力	5℃～40℃(1.0Mpa)
	41℃～60℃(0.6Mpa)
	61℃～70℃(0.4Mpa)
	71℃～90℃(0.2Mpa)

部品構成

上流



下流



この表示を無視して取扱いを行った場合、使用者が軽傷を負うか
または、物的損害が想定される内容を示しています。

注意事項

- 本製品は分解禁止です。
- 本製品は、ボール式バルブですのでハンドルを1/4回転させる事で開閉が可能です。無理に1/4回転以上ハンドルを回転させないでください。バルブが破損するおそれがあります。
- 本製品を保管する際は、次のことに注意してください。火気・高温な物体に近づけないでください。変形や破損等のおそれがあります。バルブは完全に開いた状態で箱に入れておいてください。シール部の損傷による漏れのおそれがあります。直射日光の当たる場所に保管しないでください。バルブが劣化してしまいます。
- 本製品は水道用耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管専用です。その他の管に使用した場合、破損や漏れ等のおそれがあります。
- バルブに曲げ、引張り、衝撃等の外力が加わらないように取り付けてください。バルブの破損や漏れのおそれがあります。
- Oリングが確実にセットされていることを確認してください。入れ忘れ、かみ込み等があると漏水の原因となります。
- 接着剤は耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管(HTパイプ)用を使用してください。
- 接着剤がバルブ内部へ、たれ込まないように注意してください。ボール等のシール部が損傷し、シール不足や開閉動作が出来なくなるおそれがあります。
- 接着後はすみやかに通風か通水を行い、管内の接着剤のガス抜きをしてください。ソルベントクラッキングによるバルブの破損や漏れのおそれがあります。
- 袋ナットを締め付けは手締め又は、アジャストフックスパナを使用してください。パイプレンチ等で締め付けますとバルブが変形し破損するおそれがあります。
- 袋ナットを締め付ける際は必ずバルブを完全に閉じた状態で行ってください。シール部の損傷による漏れのおそれがあります。
- バルブ本体又はOリングを交換する際は、上流側の圧力が掛かっていないことを確認してください。外部への漏れの原因となります。又、交換時の管内からの漏れ等には充分注意してください。
- 耐薬品性については“カタログ”を確認してから使用してください。誤った使用はバルブの破損や漏れのおそれがあります。